

8月15日は「戦没者を追悼し平和を祈念する日」

世代を超えて伝えよう 平和への願い

市では、核兵器の廃絶や恒久平和を願い、2つの平和都市宣言を行っています。また、戦争の恐ろしさと平和の大切さを伝える平和啓発活動に取り組んでいます。

平和都市宣言のまち

わが国は、世界で唯一の核被爆国です。昭和20年8月に広島・長崎へ投下された原子爆弾は、一瞬にして多くの人命を奪い去りました。

世界各地では、今もなお武力衝突が発生しています。そんな中、一部の国は核戦力を増強するなど、依然として核兵器の大きな脅威が存在します。

市では、自ら永遠の平和都市となることを誓い、昭和33年に「世界連邦平和都市宣言」を行いました。また、非核三原則が完全に実施されることを願い、平成7年に「非核平和都市宣言」を行いました。

戦争体験を伝える活動

いま伝えたい戦争の記憶

戦後80年を迎えた令和7年、

戦争の悲惨さと平和の尊さを次世代に伝えるため、市民の皆さんから寄せられた戦争体験記を広報なりたに掲載しました。この貴重な資料は市ホームページで紹介しています。

また、昭和63年8月に発行した「今だからこそ私たちの戦争体験記」を市ホームページで公開しているほか、市立図書館でも貸し出しています。

戦争体験記の募集

市民の皆さんからの戦争体験記を募集しています。応募方法などは市ホームページをご覧ください。寄せられた体験記は市ホームページで紹介します。



市ホームページ



市ホームページ



市ホームページ

中学生折り鶴平和使節団団員紹介

近藤 さあやさん(成田中学校)
伊藤 清春さん(遠山中学校)
横山 綾乃さん(久住中学校)
中澤 祝吹さん(西中学校)
川島 みなみさん(中台中学校)
樺澤 蒼太さん(吾妻中学校)

姜 希京さん(玉造中学校)
永福 千夏さん(公津の杜中学校)
石井 美稚さん(下総みどり学園)
藤田 玲奈果さん(大栄みらい学園)
佐瀬 凜花さん(成田高校付属中学校)



今年度の団員の皆さん



広島市立本川小学校平和資料館を見学



出発式で千羽鶴を受け取る団員



平和記念公園で千羽鶴を献納



全国から中高生が集まる平和学習の集いに参加

平和啓発イベント

平和啓発ギャラリー展

日時＝8月23日(日)まで(月曜日を除く) 午前9時～午後5時

会場＝なごみの米屋 スカイトウンギャラリー

内容＝漫画家・日暮えむさんの作品「春子さんから聞いた満州の話」、日本非核宣言自治体協議会が作成した「核兵器と戦争に関する16の問い」のパネル展示

平和の集いとコンサート

日時＝8月23日(日) 午後2時から

会場＝なごみの米屋 スカイトウンホール

内容＝中学生折り鶴平和使節団による派遣報告、戦争体験者による講話、作曲家・内山菜さんと亜白辰彦さんによるピアノと朗読のコンサート

定員＝273人(先着順)

申込方法＝文化国際課(☎20-1534)へ。専用フォームからも申し込めます



専用フォーム

※入場は無料です。平和啓発ギャラリー展の鑑賞を希望する人は当日直接会場へ。くわしくは同課へ。

成田市市平和啓発推進協議会に所属する語り部の皆さんの戦争体験をまとめたものです。

「生きる伝える 私たちの戦争体験記」

本市出身で学生の時に千葉市で空襲を受けた日暮淑さんの体験を紙芝居にしたものです。また、動画配信サイトYouTubeでも視聴できます。



YouTube

DVDの貸し出し

戦争体験に関する2種類のDVDを文化国際課(市役所4階)で貸し出しています。

紙芝居「ねむの花に祈る」

本市出身で学生の時に千葉市

で空襲を受けた日暮淑さんの体験を紙芝居にしたものです。また、動画配信サイトYouTubeでも視聴できます。

折り鶴平和プロジェクト

市では、市民の皆さんが手作りした折り鶴を広島・長崎に届ける「折り鶴平和プロジェクト」を平成21年から実施しています。

これまでに寄せられた折り鶴は約157万7,000羽に上ります。今年も市民の皆さんから寄せられた折り鶴を千羽鶴にして届けます。

中学生折り鶴平和使節団

市では、市内中学校の代表生徒で結成される「成田市中学生折り鶴平和使節団」を被爆地へ

派遣しています。

今年度は長崎を訪問します。

原爆資料館の見学や青少年ピースフォーラムへの参加などを通して、平和の尊さや核兵器廃絶の必要性などを学びます。

派遣後は、この貴重な体験を同じ学校の生徒をはじめ多くの市民の皆さんに広め、平和に対する意識を育み、後世に伝えていくことが期待されます。昨年度の活動の様子は市ホームページで公開しています。



市ホームページ

※くわしくは文化国際課(☎20-1534)へ。